



真保家の田んぼ 田植えから半月たちました



奥に見えるのが佐渡島

二十四節気 **小 満** しょうまんー 暖かくなり植物がよく育つ頃
万物の成長する気が天地に満ち始めること

今日は久しぶりに雨が降っています。
明日以降は、**晴れの日**が多く、**30℃近くになる日**もあるようです。

自宅から車で5分ほど走ると海に着きます。
2週間前の週末、天気が良く暖かかったので家族で夕方海に行きました。
ちょうど**夕日**が沈むタイミングで、多くの人が**空**を眺めていました。
この日は綺麗に**佐渡ヶ島**も見えました。

この土日は、**宮城県多賀城市**に住む祖父母の家に行っておりました。
また、家族で**塩釜漁港**に行き、朝食を食べました。
今回は、**海鮮丼**ではなく、長男が**ラーメン**を食べたいと言ったので、市場の中で
ラーメンを食べました。市場の中は早朝にも関わらず、多くの方が朝食を食べに
来ており賑わっておりました。



塩釜港の市場



マグロ専門の仲卸



鶴ヶ城



鶴ヶ城からの景色

昨日は、朝10時頃、祖父母の家を出発し、新潟へ向かって帰ってきました。道中、道の駅猪苗代で休憩をしました。まだ、12時頃だったので、長男に遊覧船かお城どっちがいいか聞くと、お城に行ってみたいとのことだったので、鶴ヶ城に寄って帰ってきました。鶴ヶ城には海外からの観光客の方も多くいらっしゃいました。初めて城に連れて行きましたが、建物のスケールの大きさに驚き喜んでいました。

道の駅猪苗代に向かったのには、理由があります。

先月、祖父母の家に行った際、帰りに初めて寄ったのですが、お米を売っているコーナーにゆうだい21を見つけました。買って帰ろうと思ったのですが、レジが長蛇の列で、次男も眠くなりぐずぐずしてしまい、前回買わずに帰ってきてしまったので、今回は買おうとまた寄りました。

ゆうだい21は、宇都宮大学が開発した、日本初の国立大学生まれのお米で、近年、名前をよく聞くようになりました。

昨年、12月に新潟県津南町で行われた、第25回 米・食味分析鑑定コンクール:国際大会では、最高賞の国際総合部門金賞18点のうち、ゆうだい21が10点選ばれました。これまで、常に受賞数で1位であった、コシヒカリを上回った初めての品種となりました。

道の駅猪苗代の米売り場には、コシヒカリ、天のつぶ、ブランド米の福笑いも並んでいましたが、昨日ゆうだい21は残り1袋で、売れ行きは好調のようでした。まだ、市場に多く出回っている品種ではなく、購入できる場所は限られておりますが、見かけたらぜひ買ってみてください。私もまだ食べておらず、どんな味がするのか非常に楽しみです。



ゆうだい21